

安全データシート (SDS)

1. 化学品及び会社情報

製品名 : CLT用残留塩素測定 DPD 分包試薬
会社名 : 株式会社タクミナ
住所 : 大阪府中央区淡路町2-2-14 (〒541-0047)
電話番号 : 06-6208-3971 FAX 番号 : 06-6208-3977
担当部門 : 緊急連絡先 : 品質保証部
電話番号 : 079-679-2215 FAX 番号 : 079-679-5775
推奨用途および使用上の制限 : 水中の残留塩素濃度測定用

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

可燃性固体 : 分類できない
自然発火性固体 : 分類できない
酸化性固体 : 分類できない

健康有害性

皮膚腐食性／刺激性 : 区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 区分 2B
特定標的臓器毒性 (単回暴露) : 区分 1 (消化管)
特定標的臓器毒性 (反復暴露) : 分類できない

環境への影響

オゾン層への有害性 : 分類できない

* 上記で記載がない危険有害性は区分に該当しないか分類できない。



シンボル :
注意喚起語 : 危険
危険有害情報 : 眼刺激
臓器の障害 (消化管)

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
成分・官報公示整理番号
りん酸二水素カリウム
化審法 : 1-452
CAS 番号 : 7778-77-0
りん酸水素二ナトリウム
化審法 : 1-497
CAS 番号 : 7558-79-4
硫酸ナトリウム
化審法 : 1-501
CAS 番号 : 7757-82-6

トランス-1,2-ジアミノシクロヘキサン-N,N,N',N'四酢酸水和物

化審法 : 記載無し
CAS番号 : 125572-95-4

N,N-ジエチル-1,4-フェニレンジアミン硫酸塩
化審法 : 3-243, 1-430
CAS番号 : 6283-63-2

営業上の秘密に該当するため、含有量は公表しない。

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 新鮮な空気の風通しのよい場所へ移動し、鼻をかませ、うがいをさせる。
必要に応じて医師の処置を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の水で十分に洗い流す。
- 目に入った場合 : 直ちに流水で15分以上洗い流す。コンタクトレンズは外す。
必要に応じて医師の処置を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに水を飲ませる。必要に応じて医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水、粉末、二酸化炭素、乾燥砂、泡
- 使ってはならない消火剤 : 特になし
- 消火方法 : 本製品は不燃性物質であるが、周辺火災の場合はすみやかに安全な場所へ移す。
- 消火を行う者の保護 : 必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時処置
: 眼鏡、手袋、マスクなど適切な保護具を着用する。
風上から作業し、風下の人を退避させる。
- 環境に対する注意事項 : 雨水溝、河川、海上などに大量に排出されないように注意する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材
: 飛散したものを掃き集めて、空容器に回収する。
回収した後、または回収できないものは、多量の水にて十分に洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 作業は、眼鏡、手袋などの適切な保護具を着用する。
皮膚に付いたり飛散した粉塵を吸い込まないようにする。
取り扱い後は手洗い、うがいをする。
- 保管 : 直射日光のあたる場所や高温多湿な場所を避けて、冷暗所に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : 取り扱い場所の近くに洗眼、身体洗浄のための設備を設ける。
- 管理濃度 : 設定されていない。
- 許容濃度 : 設定されていない。
- 保護具 : 手の保護具 ; 保護手袋
目の保護具 ; 保護眼鏡
呼吸器の保護具 ; 防塵マスク
皮膚および身体の保護具 ; 保護衣 (長袖作業衣)

9. 物理的及び化学的性質

形状	: 粉末
色	: 白色～薄紫色
臭い	: 無し
pH	: 6.3～6.6 (6 mLに1包を溶解、20℃)
融点/凝固点	: データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	: データなし
可燃性	: 不燃物
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
動粘性率	: データなし
溶解度	: 水に溶解する。
n-オクタノール水分配係数 (log 値)	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び/又は相対密度	: 2.67g/mL (主成分の硫酸ナトリウムとして)
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常取り扱いでは安定である。
反応性	: 強い酸化剤と接触すると反応することがある。日光が当たると着色、固化する。
避けるべき条件	: 日光、熱、酸化剤
混触危険物質	: 酸化剤
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物

11. 有害性情報

急性毒性:	経口	: 分類できない
	経皮	: 分類できない
	吸入 (蒸気)	: 分類できない
	吸入 (粉じん・ミスト)	: 分類できない
皮膚腐食性/刺激性		: 区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性		: 区分 2B
呼吸器感作性又は皮膚感作性		: 分類できない
生殖細胞変異原性		: 分類できない
発がん性		: 分類できない
生殖毒性		: 分類できない
特定標的臓器毒性 (単回暴露)		: 区分 1 (消化管)
特定標的臓器毒性 (反復暴露)		: 分類できない
誤えん有害性		: 分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性 (急性)	: 分類できない
水生環境有害性 (慢性)	: 分類できない
残留性/分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: 分類できない

=====
13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 多量の水で希釈してから排出する。
又は、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。

=====
14. 輸送上の注意

陸上規制 : 消防法、毒物及び劇物取締法、道路法の規定に従う

国連分類 : 該当しない

輸送の特定の安全対策及び条件

- ・輸送に際しては直射日光を避け、容器の破損、漏れなどがないことを確認する。
- ・荷役作業は丁寧に行い、容器を破損しないように取り扱う。
- ・転倒、落下、損傷、水濡れがないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

=====
15. 適用法令

毒物及び劇物取締法 : 該当しない

化学物質管理促進法（PRTR法） : 該当しない

労働安全衛生法（硫酸ナトリウム 2025年4月1日以降）

: 名称を表示すべき危険物及び有害物

: 名称を通知すべき危険物及び有害物

=====
16. その他の情報

※記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データなどに基づいて作成しており、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。全ての化学品には未知の危険・有害性があり得るため、ご使用の際には用途
・用法に適した安全対策を実施の上、使用者の責任において適正に取り扱ってください。

=====
以上